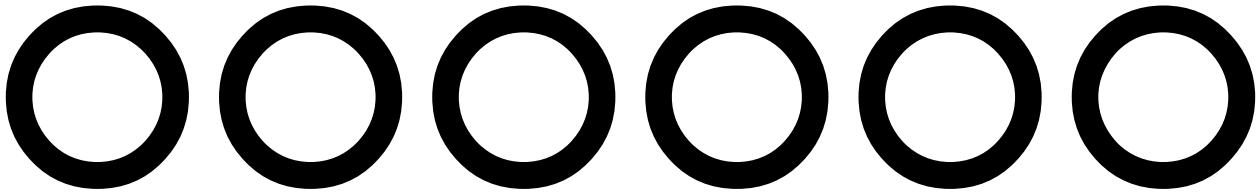


# 西区版



## 浜松市 区版避難行動計画

### 【この冊子でやって欲しい3つのこと】

#### 1 避難場所を決める

①「1. 災害から身を守る」を読む

P1～P16

②家族で避難場所を考え、巻末の「防災マップ」の地図やメモ欄に記入する

避難経路の決め方はP○へ  
防災マップは巻末へ

#### 2 防災マップを目の付きやすい所に貼る

「防災マップ」に避難場所などを書き込んだら、毎日目にする災害時も安全な所に貼る

#### 3 My 防災カードをつくる

「防災カード」に、自分の名前、緊急連絡先、避難所などを記入し、かばんや財布などに入れて常に携帯する（家族みんながそれぞれ携帯しよう！）

防災カードは巻末へ

※ページ数は変更になることがあります。

※イラスト、図面などについては仮の内容です。

※この資料をご一読ください。会議当日は冊子の構成や内容（特に「1. 災害から身を守る」）についての話し合いを行います。

※タイトルについても当日話し合いますのでアイデアをお考えください。

平成24年○月

## - 目次 -

1.災害から身を守る	1
西区の災害特性	1
災害時の避難行動	3
津波	3
地震	7
風水害	11
土砂災害	15
西区防災施設マップ	19
2.災害に備える	21
情報を得る	21
事前にできること	23
災害時に役立つ知識	26
要齋集者のためにできること	27
自主防災隊への参加	28
3.わが家の防災チェック	29
避難経路の決め方	29
チェックリスト	29
(別添)防災マップ、防災カード	

# 1. 災害から身を守る

## 西区の災害特性

### 丘陵地

海拔が概ね〇m以上の、□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□  
洪積台地と呼ばれる、□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□  
しかし、地盤の風化が進んでいる場合もあり、□□□□□□□□□□□□□□□  
また、花川、伊佐地川、東神田川などの河川沿いは、□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□

### 遠州灘・浜名湖沿い

海拔が〇m から〇mの、□  
□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□  
浅い海岸の砂州や堤間湿地を持つ海岸平野、または埋立地からなります。  
軟弱な地盤となっているところが多く、□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□  
古来より、津波の被害を数多く受けた地であり、□□  
□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□



## 【西区の人口と気象】

人口と世帯数 約 人(約 世帯)  
高齢化率 約 % (以上平成 23 年 10 月現在)  
年平均気温 °C  
降水量 約 mm  
年平均風速 約 m/s



## これまで西区で発生した主な災害

### 地震・津波

○○○○年 ○○地震(推定 M○○~○○)  
○○○○年 ○○地震(推定 M○○~○○)  
○○○○年 ○○地震(推定 M○○~○○)  
○○○○年 ○○地震(推定 M○○~○○)  
東南海地震では、□  
□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□  
□□□□

災害写真等

地震・津波が起こったら…P3

### 風水害

○○○○年 ○○川堤決壊  
○○○○年 ○○川洪水  
○○○○年 ○○川洪水  
○○○○年 大雨  
○○○○年 台風  
□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□□□□□□□□□□□□□□□  
□□□□

災害写真等

風水害が起こったら…P11

### 土砂災害

○○○○年 ○○  
○○○○年 ○○  
○○○○年 ○○  
□□□

災害写真等

土砂災害が起こったら…P15

# 災害時の避難行動

## 地震

南区では東海地震が発生した場合、震度6弱～震度6強の揺れが予測されています。津波の前に、まずは地震の揺れから身を守ることが大切です。

### 地震発生後の避難方法

※この避難の流れは、本策定会議を通じてまとめていきます

緊急地震速報を聞いたら（テレビ・ラジオなど）

地震発生

まず自分の身を守る

YES・NOであなとのるべき行動を確認してください

□チェック1  
今いる場所は、  
海岸、浜名湖、川の近くである

NO

YES

ただちに津波避難ビルや高台に避難  
津波警報発令中は避難場所から  
動きません  
→5～6ページへ

□チェック2  
今いる場所はがけ崩れの恐れがある

YES

ただちに近くの安全な場所に避難  
(公園、空地、農地など)

チェック2  
□自宅が壊れて住めない状態である  
□余震などで自宅が倒壊しそうである

NO

安全を確認後、自宅へ

YES

近くの安全な  
公園、空地、  
農地、一次避  
難地、避難所  
へ

□チェック3  
自宅に火災が迫っている

NO

YES

一次避難地とは  
避難所とは

自宅に待機

火災など一次避難地に  
危険が迫っている！

広域避難地へ  
広域避難地とは

※自宅付近の安全が確認できれば  
自宅に待機しましょう。

避難地が分からず人…P15へ

### 東海地震の情報を聞いたら

東海地震に関する調査情報



東海地震注意情報



東海地震予知情報



# こんなときどうする ~とっさの判断~

## 1. 屋内にいる

家中



家の中の安全ゾーンを作つ  
ておき、逃げ込む

イラスト

大きな地震から身を守る  
ために、普段から家具の固  
定や家具の配置の工夫な  
どを行うことが大切です  
→ ページへ

避難口確保のためにドアを  
開ける

エレベーターの中

火を扱っていたら

デパート・スーパー

ビル・オフィス

地下街

## 2. 屋外にいる

路上

避難地に向かうときは・・・

- ・家の火の元を確認
- ・家のブレーカーを切る
- ・ヘルメットや防災ずきんをかぶる
- ・非常持出品の確認
- ・余震などで看板やガラスなどの落下に注意
- ・崩れそうなブロック塀に注意
- ・電線に触らない

住宅街

電車やバスなどの車内

車の運転中

# 津波

地震後、すぐに津波は海岸に到達します  
揺れがおさまったらただちにできるだけ高い場所に避難

## 津波からの避難方法

※この避難の流れは、本策定会議を通じてまとめていきます

大きな揺れや長い時間の揺れを感じたら

- ①まずは地震の揺れから身を守る
- ②揺れがおさまったらただちに津波避難ビルや高台に避難
- ③津波警報が解除されるまでは、避難場所から移動しない

大きな揺れを感じなくても、津波警報が発令されたら

- ①警報発令後、ただちに津波避難ビルや高台に避難
- ②津波警報が解除されるまでは、避難場所から移動しない

大きな揺れを感じなくても、津波注意報が発令されたら

- ①注意報発令後、ただちに海の中や海岸から離れる
- ②注意報が解除されるまでは、海岸には近づかない

東海地震の警戒宣言が出されたら

- ①警戒宣言発令後、ただちに津波避難ビルや高台に避難

## 津波警報とは

**大津波警報** 3m以上の津波 ただちに高台や避難ビルに避難 (サイレン吹鳴パターン)

**津波警報** 1~3mの津波 ただちに高台や避難ビルに避難 (サイレン吹鳴パターン)

**津波注意報** 0.2~1mの津波 ただちに海岸から離れる (サイレン吹鳴パターン)

## 津波からの避難 6つのポイント

### 1. 強い揺れや長い時間の揺れを感じ、揺れがおさまったすぐ避難

地震発生後、津波はすぐに海岸に到達します

津波警報をまたずにただちに避難します

### 2. 「津波だ」「逃げろ」と呼びかけしながら率先して避難

あなたが呼びかけながら避難することで、周りの人たちが避難するきっかけとなります

### 3. より高いところに避難

津波はどの高さまで到達するかわかりません

また、わずかな水深でも流される危険性があります

想定にとらわれず、より高いところへ、可能な限り避難します

### 4. 津波警報中は避難場所から帰らない

津波は繰り返し襲ってきます

津波警報中に帰宅し、被災した人がいます

### 5. 携帯ラジオなどで情報収集

携帯ラジオを身につけていれば、停電時も情報を入手できます

防災ほっとメールを受信しましょう

### 6. あらかじめ、家族や地域でどのように避難するか考えておく

地震はいつ発生するかわかりません

いざというとき家族みんなが避難できるよう、あらかじめ避難場所を考えておきます

どこを通ってどこに逃げるのか、地図を見ながら、また実際歩きながら考えます

→巻末の防災マップへ

# 津波避難ビル

いざというときのために、あらかじめ自分の家の近くの津波避難ビルの登り口を確認しておきましょう

## 舞阪地区

※名称、階数、施錠状況等を記載

## 雄踏地区

※名称、階数、施錠状況等を記載

## 入野地区

※名称、階数、施錠状況等を記載

## 篠原地区

※名称、階数、施錠状況等を記載

## 庄内地区

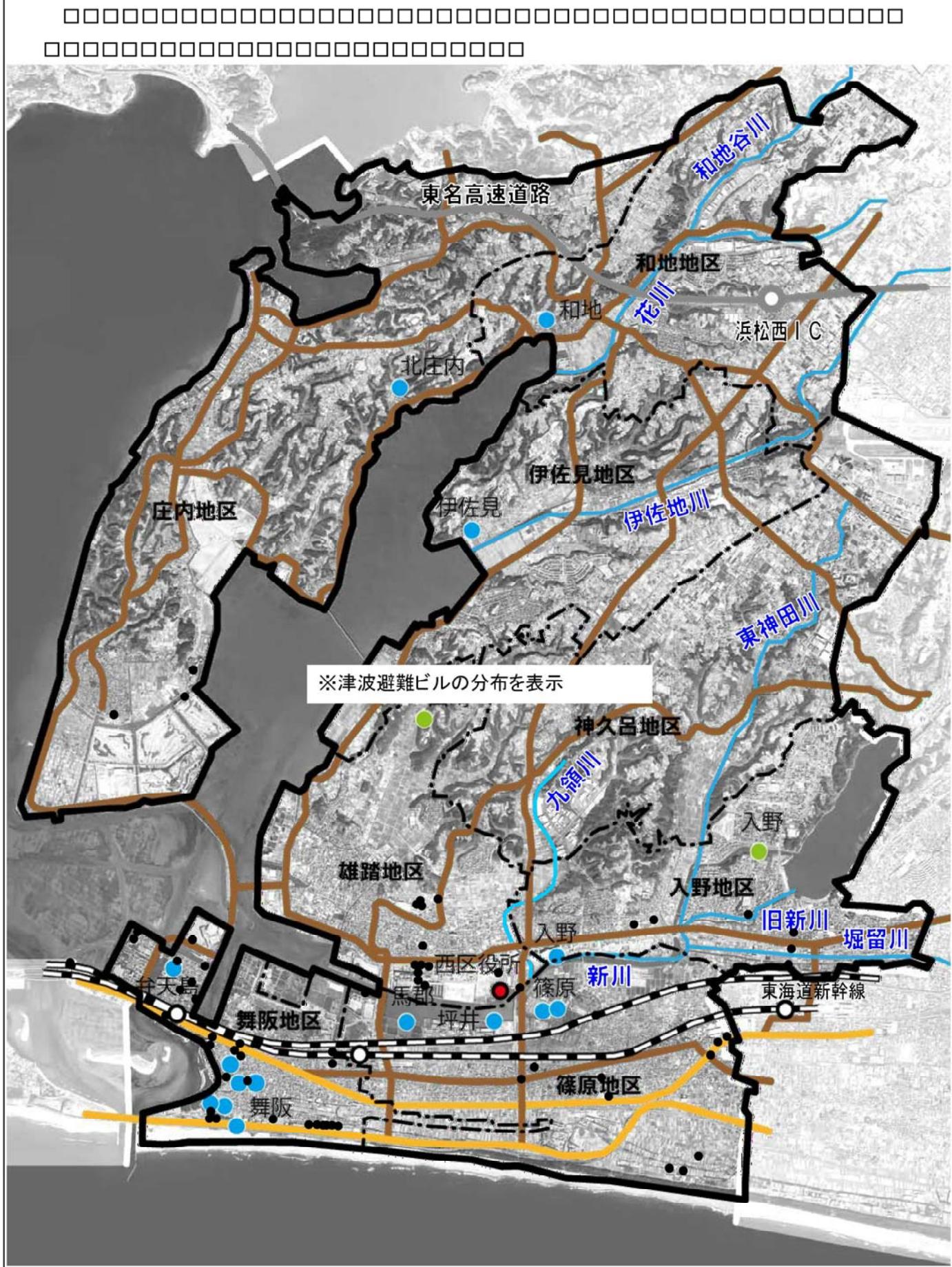
※名称、階数、施錠状況等を記載

山や丘陵地の近くであれば  
できるだけ高台へ

## この標識が目印

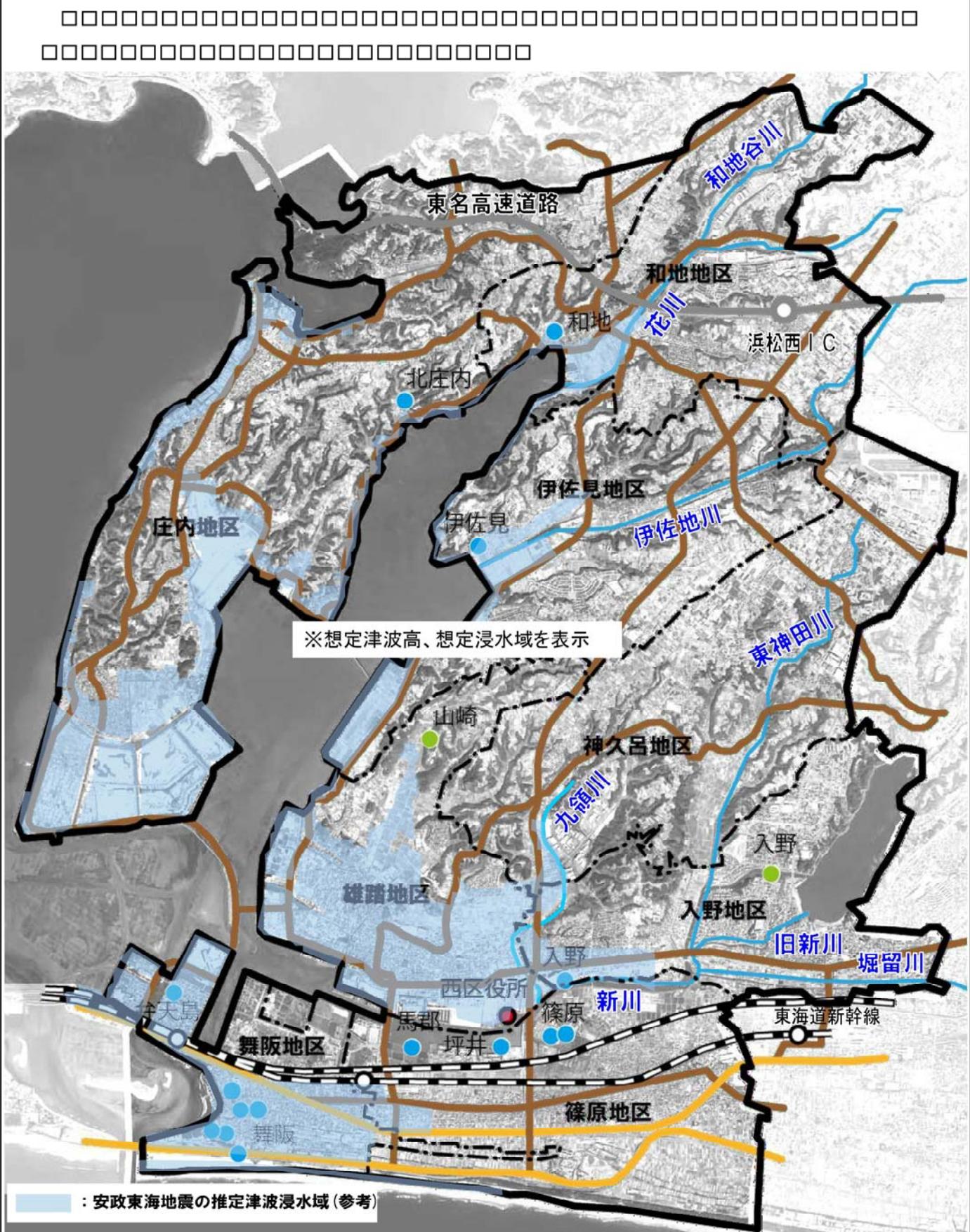


## 津波避難ビルの分布



# 西区における東海地震の被害想定

津波

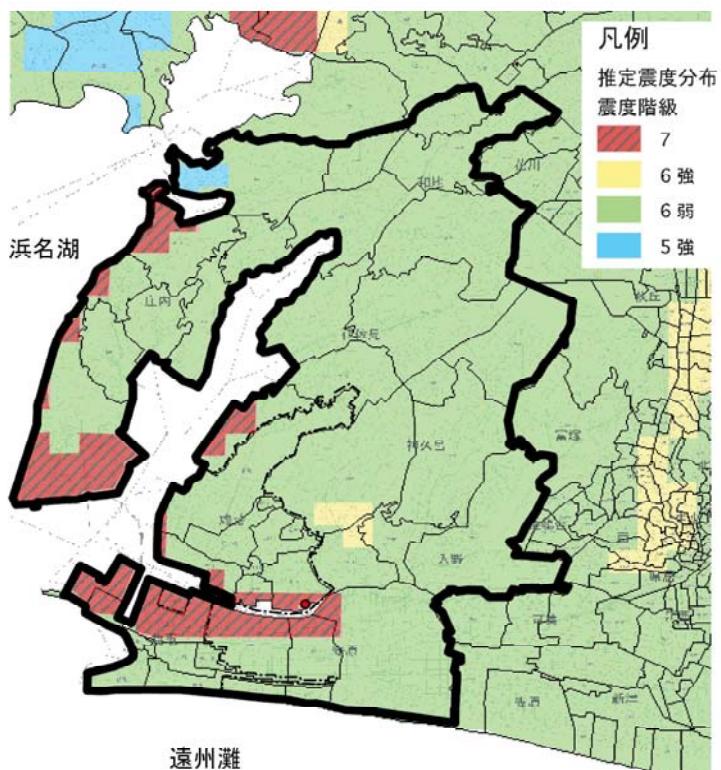


## 地震の揺れ（静岡県第3次地震被害想定（平成13年5月）より）

右図は、推定される東海地震が発生した場合に、各地域で予想される震度を気象庁震度階級に合わせて推定したものです。

西区は概ね震度6弱から震度7の揺れが想定されています。

震度7		イラスト、イメージ説明
震度6強		
震度6弱		
震度5強		

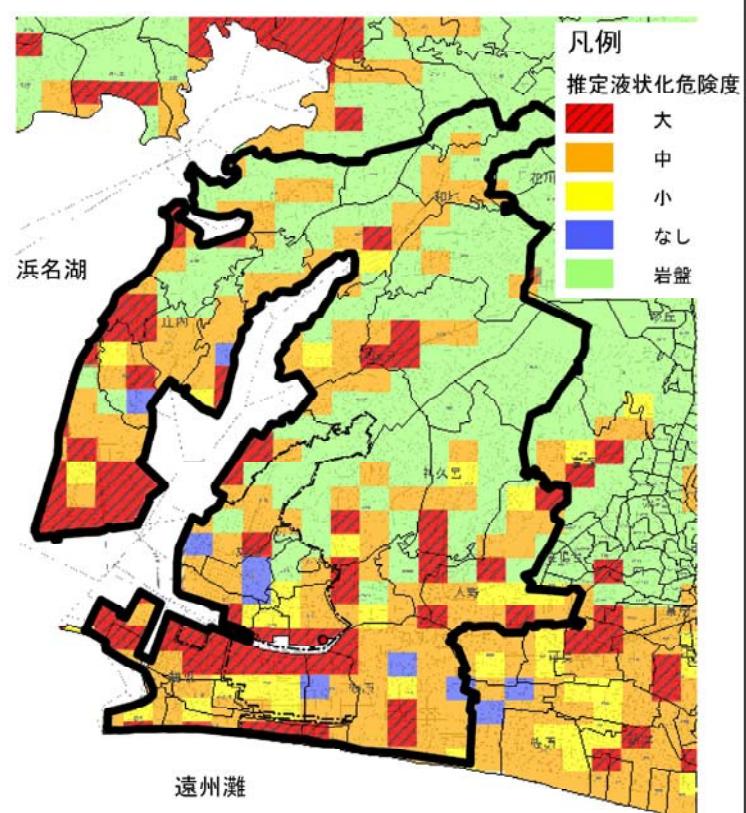


## 液状化危険度（静岡県第3次地震被害想定（平成13年5月）より）

右図は、推定される東海地震が発生した場合に、各地域で予想される地盤の液状化危険度を4階級に区分したものです。

西区では、海岸沿いの埋立地や海岸平野において、危険度が高いと想定されています。

<液状化とは>									
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
イラスト、イメージ説明									



# 風水害

**激しい雨の時、台風の時は水害に警戒を！**

携帯ラジオなどで降雨の状況や河川の水位上昇の情報を入手し、自分が住んでいる場所に危険が迫ったら、避難情報を待たずに避難しましょう

## 避難時の注意点

## 時間がある場合

近所の人と一緒に避難所へ

**時間がない場合  
避難所が遠い場合**

冠水が始まっている状況や雨の激しい時、強風時は外に出るのは危険！

天竜川の氾濫の場合 ⇒ 近くの頑丈な高い建物の2階以上に避難  
中小河川の氾濫の場合 ⇒ 自宅の2階以上に避難

#### **暴風・高潮・竜巻に注意**

避難する前に連絡を！



**動きやすい服装で避難**



車は控えて歩いて避難



#### **浸水箇所を歩行する時は**

たとえ10cmの浸水でも足元が見えず危険！

浅くても注意

足元に注意

地下道に注意！

**危険な場所には近づかないで**

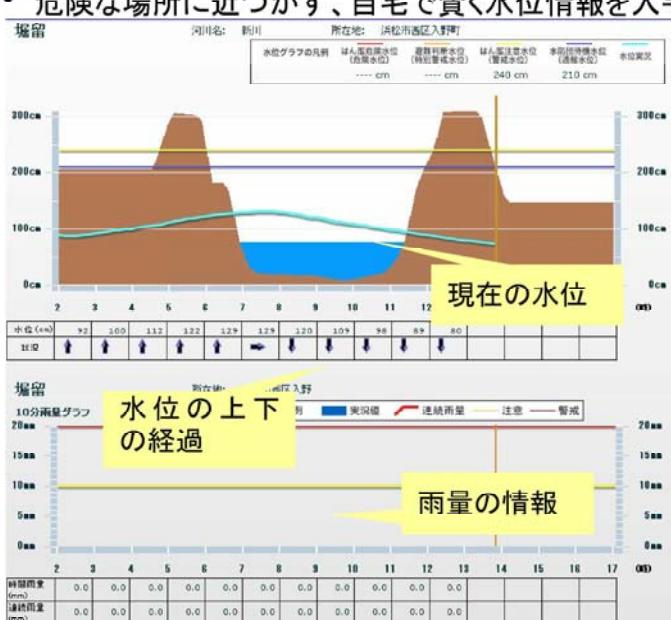
！ 増水した河川は大変危険！  
危険な場所に近づかず、自宅で賢く水位情報を入手しよう

静岡県土木総合防災情報「サイボスレーダー」

ホームページアドレス <http://www.aaa.com>

#### 付近の河川で情報が得られる地点

河川名	観測所	水位 (m)		
		滥注意水位	週警判断水位	水位
天竜川	掛塚橋	2.60	—	—
新川	宇布見橋	2.50	—	—
	西鴨江	1.50	—	—
堀留川	堀留	2.40	—	—



# 雨の降り方と雨量（1時間）の目安

停電時は携帯ラジオなどで情報収集を  
川や崖地の近くの方は、大雨となる前が避難のタイミング

おおよその 1時間雨量	雨の降り方のイメージ	
5～10ミリ	イラスト	雨がトタンを打つ音が聞こえ、あちこちに水たまりができる
10～20ミリ	イラスト	雨音で話がよく聞き取れない。一面に水たまりができる
20～30ミリ	イラスト	土砂降りで側溝があふれ、小さな川の氾濫が始まる
30ミリ以上	イラスト	バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れやがけ崩れがおきやすい

## 避難情報を入手した場合

避難情報はあくまで参考情報として  
危険を感じたら自分の判断で避難を！

新川、伊佐地川、花川など、川の近くにお住まいの方  
低い土地に住んでいる方は特に気をつけて情報を聞いてください。

情報

状況

このように行動してください

要援護者など、避難に時間が必要な人

それ以外の人

事前情報

浜松市南部に大雨警報、  
洪水警報が発表された

家族との連絡、非常用持ち出し品の準備を始める

情報に引き続き注意

避難準備情報

避難勧告

危険  
避難指示

冠水が始まっているから避難や外出すると危険です。  
小河川のはん濫時は安全を確認した上で自宅の2階に待機します。

## 避難情報とは

避難情報	意味
避難準備情報	<ul style="list-style-type: none"><li>・河川はん濫の情報への注意喚起を促し、避難のための準備を呼びかける情報</li><li>・避難に時間のかかる要援護者などは避難を呼びかける情報</li></ul>
避難勧告	<ul style="list-style-type: none"><li>・河川がはん濫する危険のある水位に達する恐れがあることを知らせ、避難を促す情報</li></ul>
避難指示	<ul style="list-style-type: none"><li>・河川のはん濫が目前に迫った時や堤防が決壊した時に出され、すみやかな避難を呼びかける情報</li></ul>

# 土砂災害

地震の後、激しい雨や長雨の時など土砂災害に警戒を！  
自宅が土砂災害危険箇所なのか「防災マップ」で確かめておきましょう！

自分が住んでいる場所が土砂災害の危険性がある人は危ないと感じたら避難情報を待たずに避難しよう！

- 土砂災害危険箇所の近くに自分の住んでいるところがある
- 自宅が山や崖地に近い

土砂災害危険箇所は  
巻末「防災マップ」で確認

## □降雨の状況に注意！

- ・雨が1時間に20mm以上になった
- ・降り始めてから100mm以上になった

## □裏山や崖地の状態に注意！

普段と違う現象は起きてないか…

ページ下の前兆現象を確認

危険を感じたら、  
安全と思われる場所に避難！

## 土砂災害発生前の避難方法

### 時間がある場合

避難所へ近所の人と一緒に避難

### 時間がない場合

(避難所が遠い、夜間や風雨で避難所に向かうのは危険など)

避難所でなくても近くの安全な家など、身の安全が守れる場所へ

### 緊急事態

家の中で斜面に一番遠い2階の部屋へ移動  
(最低限の危険回避を)

避難する前には連絡を！

→ 安全な服装で避難

雨が止んでも注意が必要

## 日頃から近くの崖地に注意を払って！

近くに崖地がある地域では、日頃から崖地の様子に注意し、前兆現象や異常現象にいち早く気づき、自主避難することが重要です

### 崖崩れの前兆現象

### 地すべりの前兆現象

### 土石流の前兆現象

避難情報入手した場合

避難情報はあくまで参考情報として  
危険を感じたら自分の判断で避難を！

情報など

状況

このように行動してください

情報収集

- 大雨注意報が発令（静岡地方気象台）

- 大雨警報が発令（静岡地方気象台）

- テレビ、ラジオ等により気象情報に注意する
- 崖地近くに住む人は、崖地周辺の異常な現象に注意する

避難準備情報

- 土砂災害警戒情報が発表（静岡地方気象台、静岡県）

避難勧告

- 

- 

避難指示

- 

- 

危険

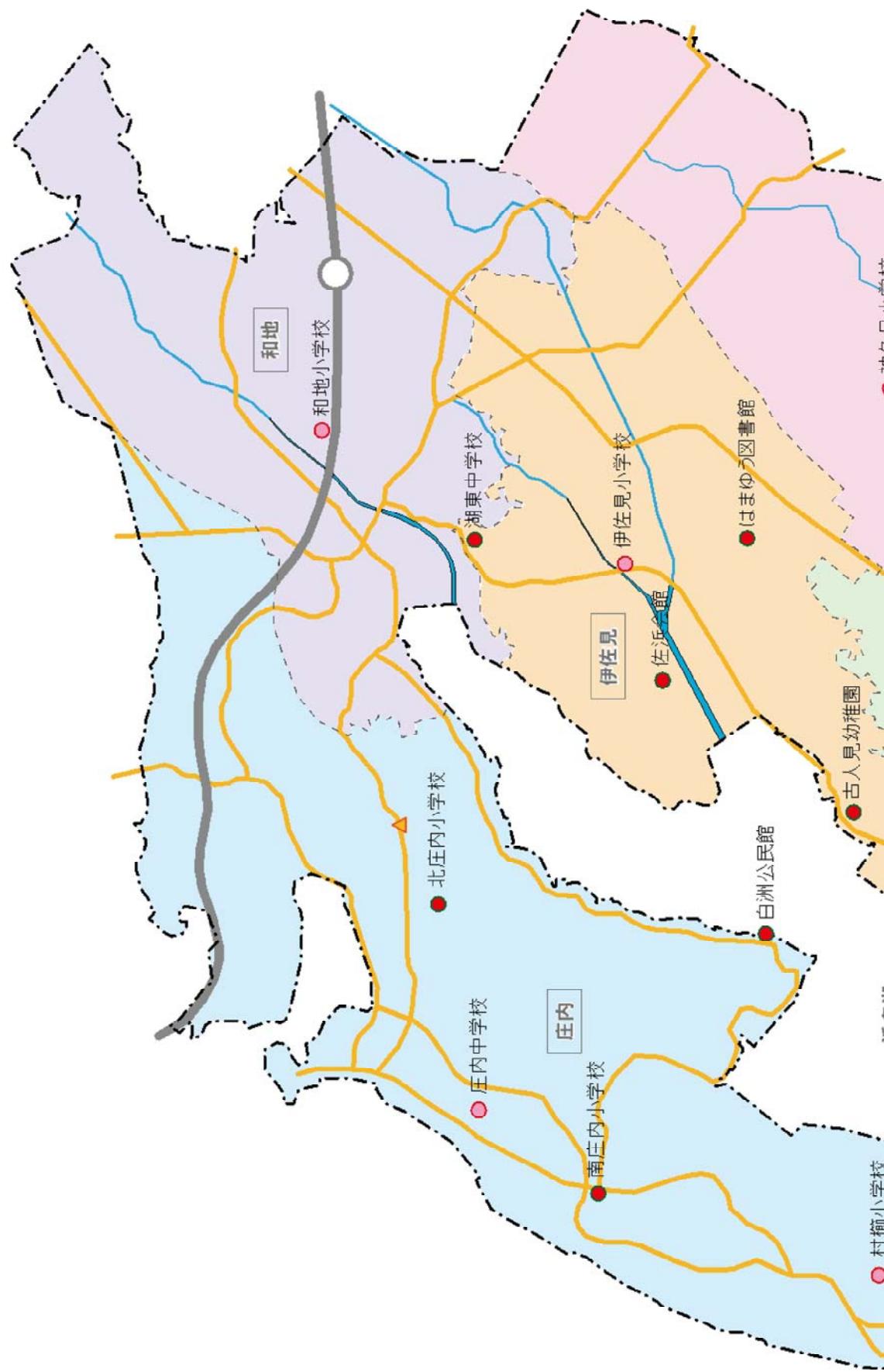
崖崩れや河川の氾濫などを発見したら

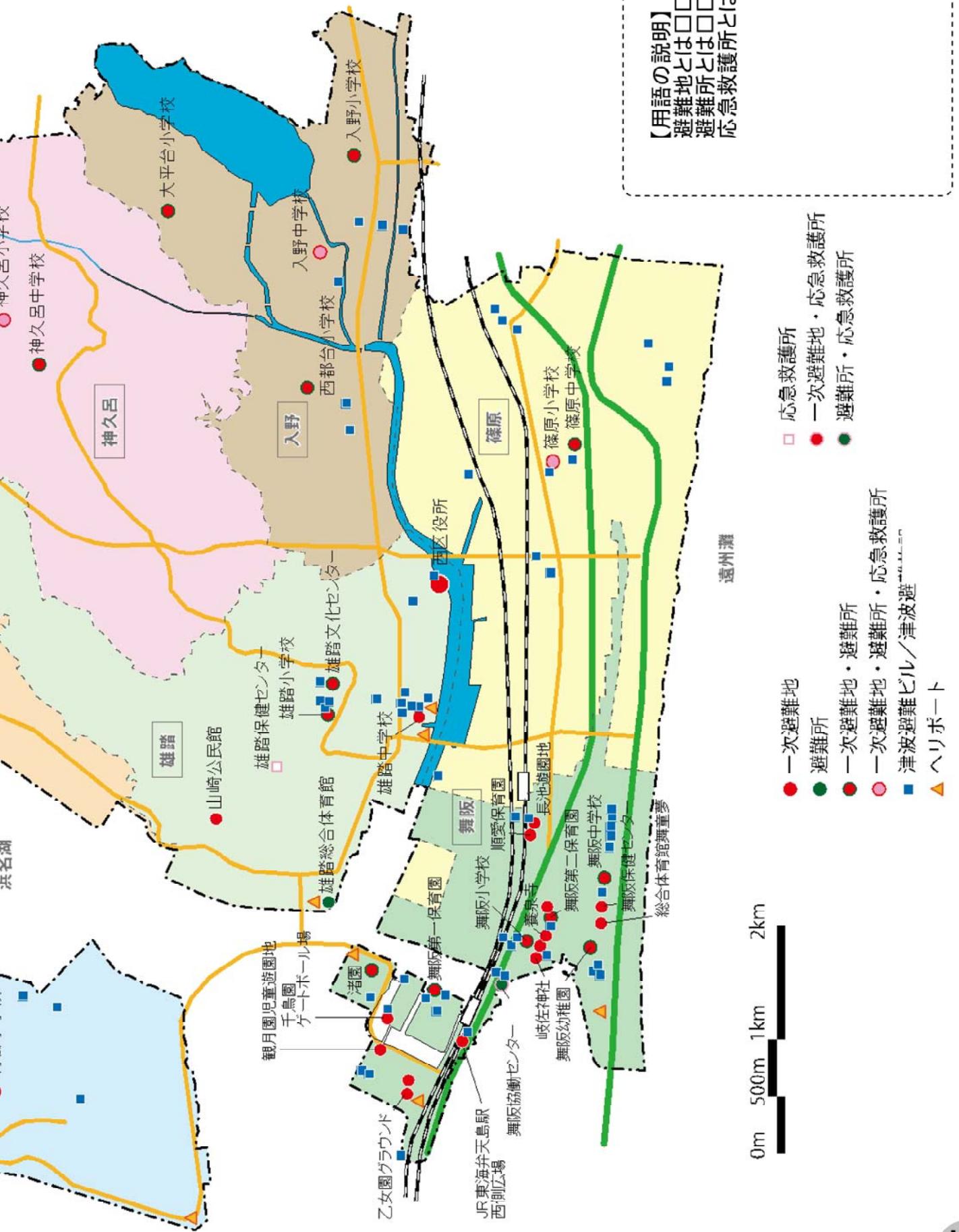
連絡先

# 西区

# 防災施設マップ

- ・普段から地震、津波、風水害、土砂災害の際の避難場所を考えておきましょう。
- ・巻末に折り込まれている拡大図面も併せて参照してください。

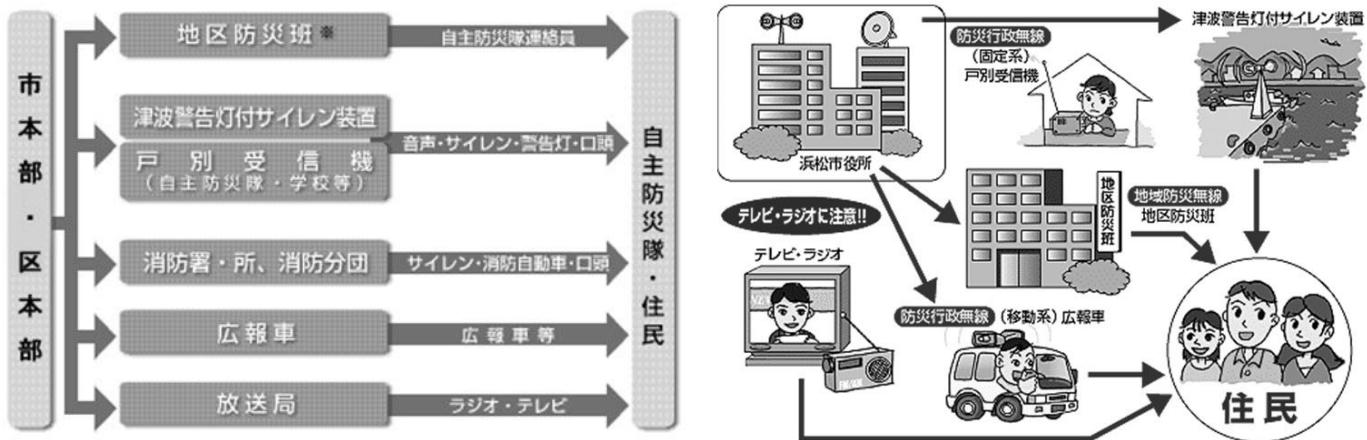




## 2. 災害に備える

### 情報を得る

#### ●情報伝達の流れ



#### ●自分で災害情報を得る方法

ラジオ、テレビ

防災ホッとメール



## インターネット



### ●家族や仲間の安否を知る



#### 「災害用伝言ダイヤル」

災害時(震度6弱以上の地震など)にはNTTの災害用伝言ダイヤル「171」が稼働します。

家族や知人の安否を確認するときなどに活用しましょう。

### ● 伝言の録音方法

**171→1** 被災地の人の自宅の電話番号  
(市外局番から) 伝言を吹き込む

### ● 伝言の再生方法

**171→2** 被災地の人の自宅の電話番号  
(市外局番から) → 伝言を聞く

※自分が被災地の人である場合は自宅の電話番号を、被災地以外の人の場合は被災地の人の自宅の電話番号を入れてください。

※音楽室内が流れますので、案内に従い落ち着いて利用しましょう。

※毎日1回（1月1日は除く）は全国で「**災害用伝言ダイヤル**」の

利用体験ができます。

1000-1000-1000-1000



公衆電話

グリーン・グレーの公衆電話は、災害時優先電話として、一般的の電話よりもつながりやすくなります。



#### 遠隔地に連絡中継点をつくる

災害時であっても、被災地から被災地以外の場所への電話は比較的つながりやすいと考えられます。そこで、遠隔地の親せきや友人などに依頼して、連絡中継点になってもらう方法も有効です。



#### 携帯電話の「災害用伝言板」

災害時（震度6弱以上の地震など）に携帯電話サービス会社は「灾害用伝言板」を開設します。

被災地の人の安否情報を伝言板に登録でき、登録された伝言は、同じ会社の携帯電話はもちろん、他社の携帯電話やPHS、パソコンからでも見ることができます。

\*オービックの詳細は各携帯電話会社にお問い合わせください。

## 事前にできること

● 備蓄品

## 常備薬・救急セット

應急生活用品

非常備蓄品・災害復旧までの数日間分準備するもの

非常用食品・飲料

カセットコンロ

その他生活用品

高齢者や体の不自由な方がいる家庭

## 赤ちゃんがいる家庭

介護・看護用品・おむつ

## 粉ミルク・哺乳瓶・おむつ

こんなものもあると便利

#### ●帰宅困難者にならない備え

□

大地震が発生した場合、交通機関の途絶によって自宅に戻れない「帰宅困難者」になる可能性もあります。

勤務先や学校から徒歩で帰宅することを想定し、日ごろから準備をしておきましょう。

携帯電話本 ハードカバー フリーカー

推薦食料：燒肉電燈、苦毛錢、地圖

防寒树篱

帰宅地図を用意しましょう

車らかにぬ自分なりの懐宝地図を用意

1 不おきましよ

「実の状況によつては、道路が通行不能

となる場合もあるので、複数のルートを決めておくとよいでしょう。



## ●家の中の備え

A small, empty square box with a black border, likely a placeholder for an image or diagram.

## ● 固定器具による家具 や家電の固定

- 家具の引き戸のストップパーやガラス戸の飛散防止

### ●安全な空間確保のための家具の配置

### ●窓ガラスの飛散防止

## ●出入口への家具の配置を避ける

- 重いものを高いところに置かない

A large, empty rectangular frame with a black border, occupying most of the page.

A large, empty rectangular frame occupies most of the page, centered horizontally and vertically. It is defined by a single black border.

### ●停電時に困らないために

### ●水の確保

- 懐中電灯やローソクをすぐ取り出せるところに

### ●ペットを飼っているとき

□

## ●建物や塀の備え

建物の耐震化 浜松市プロジェクト TOUKAI（東海・倒壊）－O総合支援事業

### □ ステップ1：専門家による無料耐震診断

- ・希望者に「静岡県耐震診断補強相談士」を無料で派遣し、簡単な耐震診断を行っています。
- ・ご希望の方は電話で建築行政課までお申し込みください。



### ステップ2：補強計画の作成

耐震補強工事に必要な補強計画を作成します。

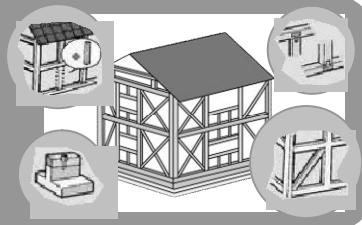
補強計画を作成するための費用に対し補助制度があります。



### ステップ3：耐震補強工事

作成した補強計画に基づき、適切な耐震補強工事を行います。

耐震補強工事に必要な費用に対し補助制度があります。

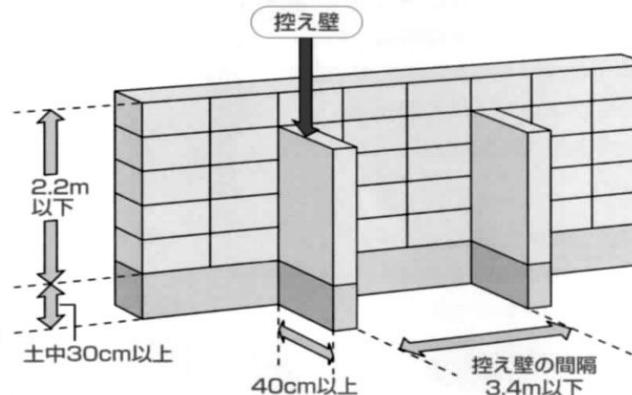


## ブロック塀の安全チェック

□  
**チェック①**  
高さは2.2m以下になって  
いるか。

**チェック②**  
基礎コンクリートは30cm  
以上埋め込まれているか。

**チェック③**  
ひび割れ、傾きなどはないか。  
鉄筋がさびていないか。



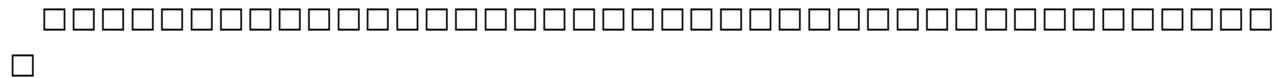
**チェック④**  
支えとなる控え壁は、3.4m  
以下の間隔で設けてあるか。  
長さは40cm以上あるか。

**チェック⑤**  
直径9mmの鉄筋が縦横とも  
80cm以下の間隔で入っており、  
しっかりと固定されているか。

## 災害時に役立つ知識

### ●けが人を助けるために

## 応急手当ての方法



## 出 血

- ①傷口を十分におおえる大きさの  
清潔なガーゼや布を当て、  
その上を強く押さえる。
  - ②傷病者の血液に触れると感染を  
起こす危険があるので、  
できる限りビニール手袋や  
ビニール袋などを使う。



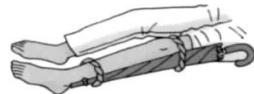
やけど

- ①流水で十分冷やす（患部に直接強い水圧がかからないように注意）。
  - ②衣服の上からやけどをした場合は、無理に脱がさずそのまま冷やす。
  - ③水疱（水ぶくれ）を破らない。
  - ④冷やした後は、消毒ガーゼかきれいな布で保護し、最寄りの応急救護所へ。



## 骨 折

- ①折れた部分に添え木(副本)を当てて固定し、最寄りの応急救護所へ。
  - ②適当な添え木がなければ、板、雑誌、傘、段ボールなど、身近にあるもので代用を。



ねんざ

- ①患部を冷やす。
  - ②くつをはいて  
いた場合は、  
上から三角巾  
や布で固定する。



## 倒れている人がいたら



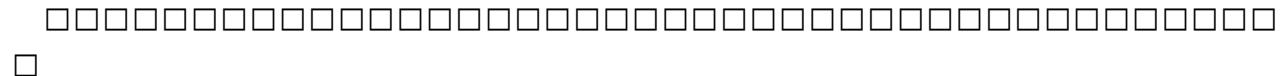
口心肺蘇生法

## AED の使用

●初期消火

## 要援護者のためにできること

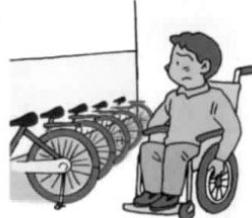
### 要援護者を助けるためには



□

#### 災害時要援護者の身になって 防災環境の点検を

放置自転車などの障害物はないか、耳や目の不自由な人や外国人への警報や避難の伝達方法はあるかなど、地域の防災環境の点検をしましょう。



#### 避難するときはしっかり誘導する

ひとりの災害時要援護者に対して複数の住民で支援するなど、地域で具体的な救援体制を決めておきましょう。隣近所で助け合いながら避難するようにしてください。



#### 困ったときこそ温かい気持ちで

非常時にこそ、不安な状況に置かれている人の立場に立ち、支援する心構えを。困っている人や災害時要援護者に対し温かいおもいやりの心で接しましょう。



#### 日ごろから積極的な コミュニケーションを

災害時の支援活動をスムーズにするためには、災害時要援護者とのコミュニケーションを日ごろから図っておくことが大切です。



### 避難する際のポイント



□

#### ●高齢者や傷病者

- ・複数の人に対応します。
- ・緊急のときはおぶって避難します。



#### ●耳が不自由な人

- ・口を大きく動かし、はっきりと話しましょう。
- ・身ぶりや筆談などで正確な情報を伝えましょう。



#### ●車いすを利用している人

- ・階段では2人以上で援助を。上りは前向き、下りは後ろ向きで移動します。
- ・救援者が1人の場合はおぶいひもなどを利用し、おぶって避難を。



#### ●目の不自由な人

- ・つえを持つ手と反対側のひじのあたりに軽く触れ、ゆっくり歩きます。
- ・階段などの障害物を説明しながら進みましょう。



#### ●外国人

- ・身ぶり手ぶりで話しかけ、孤立させないように。



#### ●赤ちゃんや幼児



### 3. わが家の防災チェック

# 自分の身を守るためにチェックリスト

## 口防災マップに避難地や避難経路を記入した ＜避難場所、避難経路の考え方＞

まだの人は、右の防災マップへ

A decorative horizontal bar at the bottom of the page. It features two rows of small, empty square boxes arranged side-by-side, creating a grid-like pattern that spans most of the width of the page.

A horizontal row of 20 empty square boxes for writing responses.

A decorative horizontal bar consisting of a series of small, square, black-and-white geometric shapes arranged in two rows. The top row contains 25 squares, and the bottom row contains 24 squares, creating a repeating pattern across the width of the page.

□My 防災カードを作って家族一人ひとりが携帯

まだの人は右の My 防災カードへ

### (才モテ面記載例)

名前 □□□□□ 生年月日 □□□□□  
住所 □□□□□□□□□□□□ 電話番号□□□-□□□-□□□□  
血液型 □ 健康保険証番号 □□□□□□□□□□  
緊急時連絡先(家族、会社、学校、親戚・知人など)  
□□□□□ □□□□□□□□□□  
□□□□□ □□□□□□□□□□  
□□□□□ □□□□□□□□□□  
□□□□□ □□□□□□□□□□  
□□□□□ □□□□□□□□□□

### (ウラ面記載例)

### 家族の避難場所(地震/風水害/土砂災害)

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

## かかりつけ医 □□□□

常備薬 □□□□□□ アレルギー □□□□□

身分証明書番号 00000000000000000000

備考 □□□□□

## NTT 伝言ダイヤル「171」の使用法

利用方法 ①171をダイヤル

②音声ガイダンスに従って録音・再生して下さい

□非常用持ち出し品、家庭内備蓄品を準備

下表を参考に、必要なものを家族で話し合い、準備しましょう。

### ＜チェックリスト＞

手作り防災カード（裏面）

→切り離して利用する

手作り防災カード（裏面）

防災マップ<sup>°</sup>

(折込)

→家の目立つ所に貼っていただく

※避難地・避難所場所、津波想定、土砂災害危険箇所、

洪水被害想定等を表示

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）

手作り防災カード（表面）